

平成21年3月期 第2四半期

# 決算説明会資料

産業の発展を支える非鉄金属の専門商社



平成20年11月12日

代表取締役社長 井上 薫  
管理部長 芝村 健太

## CONTENTS

1. 第2四半期決算のハイライト
2. 損益の状況
3. 財務の状況/キャッシュ・フローの状況
4. 品目別売上高
5. 業種別売上高
6. 地金の推移
7. 成長戦略 1・2・3
8. 平成21年3月期 決算の見通し

### ■ 本資料における注意事項

この資料には、2008年11月12日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

### ■ お問合せ先: 管理部 総務課

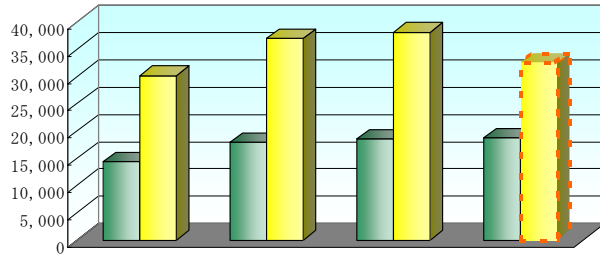
TEL 03-6212-2811 FAX 03-6212-2826

ホームページ <http://www.hakudo.co.jp/>

証券コード 7637

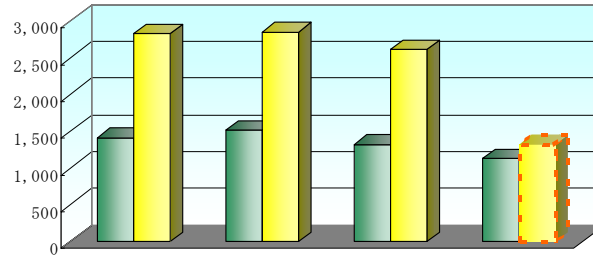
# 第2四半期決算のハイライト

■売上高



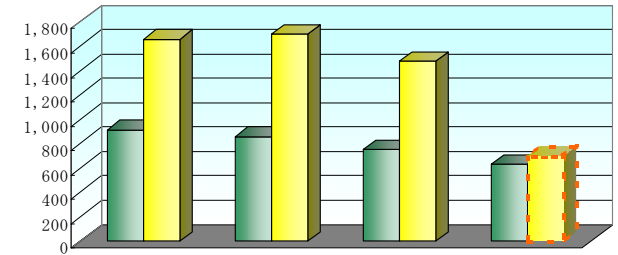
単位: 百万円	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
■ 第2四半期	14,272	17,883	18,487	18,689
■ 通期	30,185	37,046	38,118	32,620

■経常利益



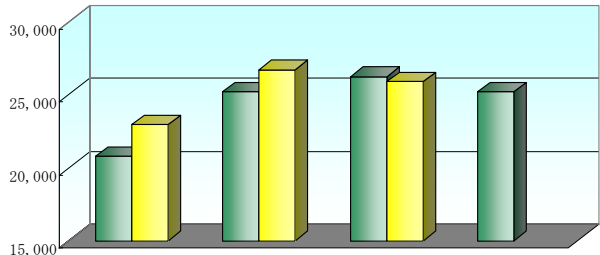
単位: 百万円	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
■ 第2四半期	1,414	1,518	1,323	1,127
■ 通期	2,833	2,855	2,611	1,320

■当期純利益



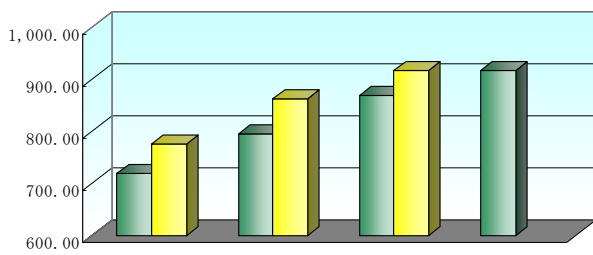
単位: 百万円	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
■ 第2四半期	915	857	754	634
■ 通期	1,655	1,695	1,473	700

■総資産



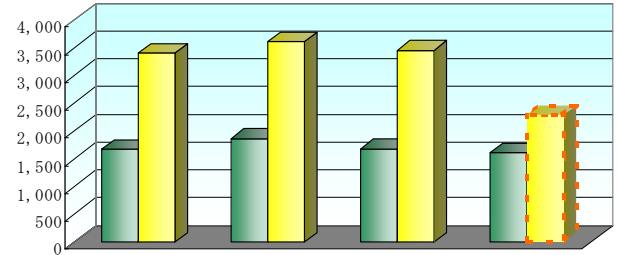
単位: 百万円	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
■ 第2四半期	20,811	25,226	26,274	25,217
■ 通期	22,987	26,720	25,890	

■1株当たり純資産



単位: 円	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
■ 第2四半期	720.62	794.96	868.96	916.64
■ 通期	776.45	863.86	917.00	

■EBITDA



単位: 百万円	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
■ 第2四半期	1,673	1,864	1,681	1,607
■ 通期	3,399	3,606	3,451	2,283

・売上高、経常利益、当期純利益の平成21年3月期通期は、計画値を入れてグラフ化しています。

・EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

# 損益の状況

単位 実績・増減額:百万円 構成比・増減率:%

	平成20年3月期中間		平成21年3月期 第2四半期 連結累計期間		前期比		主な増減要因
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率	
	売上高	18,487	100.0	18,689	100.0	201	
売上原価	15,031	81.3	15,270	81.7	238	1.6	仕入:前期比77百万円増 業務委託費:前期比54百万円増 償却費:前期比32百万円増
売上総利益	3,455	18.7	3,418	18.3	△37	△1.1	
販管費	2,210	12.0	2,289	12.3	78	3.6	運賃:前期比46百万円増 販促費:前期比19百万円増
営業利益	1,245	6.7	1,129	6.0	△115	△9.3	
営業外収益	99	0.5	46	0.3	△52	△53.3	前期:為替差益50百万円発生
営業外費用	21	0.1	48	0.3	27	127.8	当期:為替差損20百万円発生
経常利益	1,323	7.2	1,127	6.0	△195	△14.8	
特別利益	—	—	—	—	—	—	
特別損失	—	—	—	—	—	—	
当期純利益	754	4.1	634	3.4	△120	△16.0	

# 財務の状況/キャッシュ・フローの状況

## ・財務の状況

単位 実績・増減額:百万円 構成比:%

	平成20年3月期		平成21年3月期		増減額	主な増減要因
	第2四半期		第2四半期			
	実績	構成比	実績	構成比		
流動資産	18,833	72.7	17,949	71.2	△883	現金及び預金:前期比894百万円減
固定資産	7,057	27.3	7,268	28.8	210	有形固定資産:(購入-償却費)前期比395百万円増
資産合計	25,890	100.0	25,217	100.0	△672	
流動負債	13,938	53.8	13,362	53.0	△576	短期借入金:(借入-返済)前期比312百万円減
固定負債	178	0.7	86	0.3	△92	
負債合計	14,117	54.5	13,448	53.3	△668	
純資産合計	11,773	45.5	11,769	46.7	△4	
負債純資産合計	25,890	100.0	25,217	100.0	△672	

## ・キャッシュ・フローの状況

単位 中間・第2四半期・増減額:百万円

	平成20年3月期 中間	平成21年3月期 第2四半期	増減額	主な増減要因
営業活動C/F	870	817	△52	税前純利益:前期比195百万円減 棚卸資産C/F:前期比185百万円減 仕入債務C/F:前期比526百万円増
投資活動C/F	△329	△774	△444	有形固定資産取得C/F:前期比471増
財務活動C/F	△543	△937	△394	長期借入金返済C/F:502百万円増
現金及び現金同等物 の期末残高	3,793	2,445	△894	

# 品目別売上高

単位 売上高・増減額:百万円 構成比・増減率:%

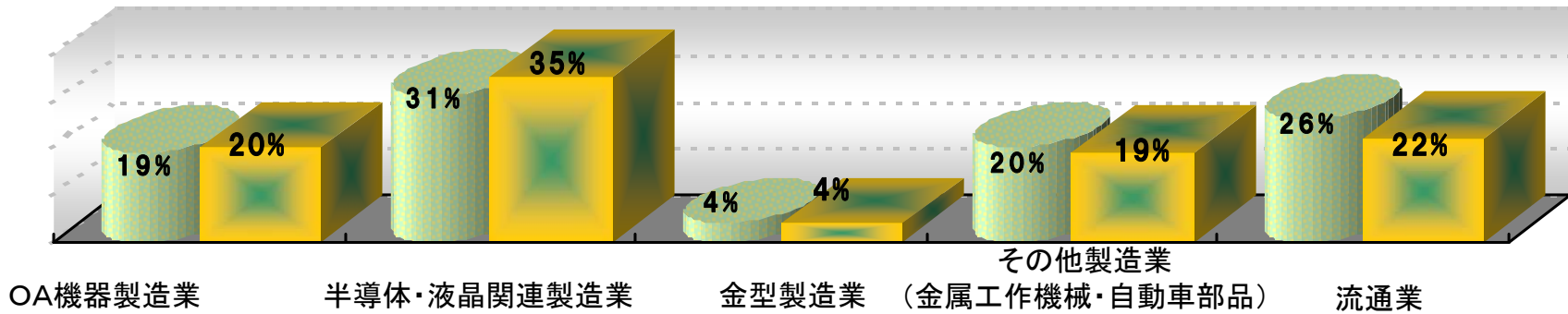
		在庫品						特注品						合計	
		アルミ	伸銅	ステンレス	特殊鋼	その他	計	アルミ	伸銅	ステンレス	特殊鋼	その他	計		
平成 21年 3月期	売上高	6,336	2,417	2,850	270	221	12,096	5,702	340	296	91	160	6,592	18,689	
	構成比	33.9	12.9	15.3	1.5	1.1	64.7	30.5	1.8	1.6	0.5	0.9	35.3	100.0	
第2四 半期	前期比	増減額	△121	△108	106	145	25	47	289	△35	△56	△18	△24	153	201
		増減率	△1.9	△4.3	3.9	117.1	12.9	0.4	5.4	△9.4	△16.1	△16.8	△13.4	2.4	1.1
平成 20年 3月期 中間	売上高	6,457	2,526	2,743	124	196	12,048	5,413	376	353	110	185	6,438	18,487	
	構成比	34.9	13.7	14.8	0.7	1.1	65.2	29.3	2.0	1.9	0.6	1.0	34.8	100.0	



# 業種別売上高

■ 平成20年3月期中間

■ 平成21年3月期第2四半期



● OA機器製造業

● 半導体・液晶関連製造業

● 金型製造業

➡ 受注は一部低迷も販売は堅調

➡ 8月以降、悪化傾向

➡ 自動車関連を中心に閑散、TV関連はピーク

● その他製造業

● 流通業

➡ 太陽電池関連は一時的な谷間状態

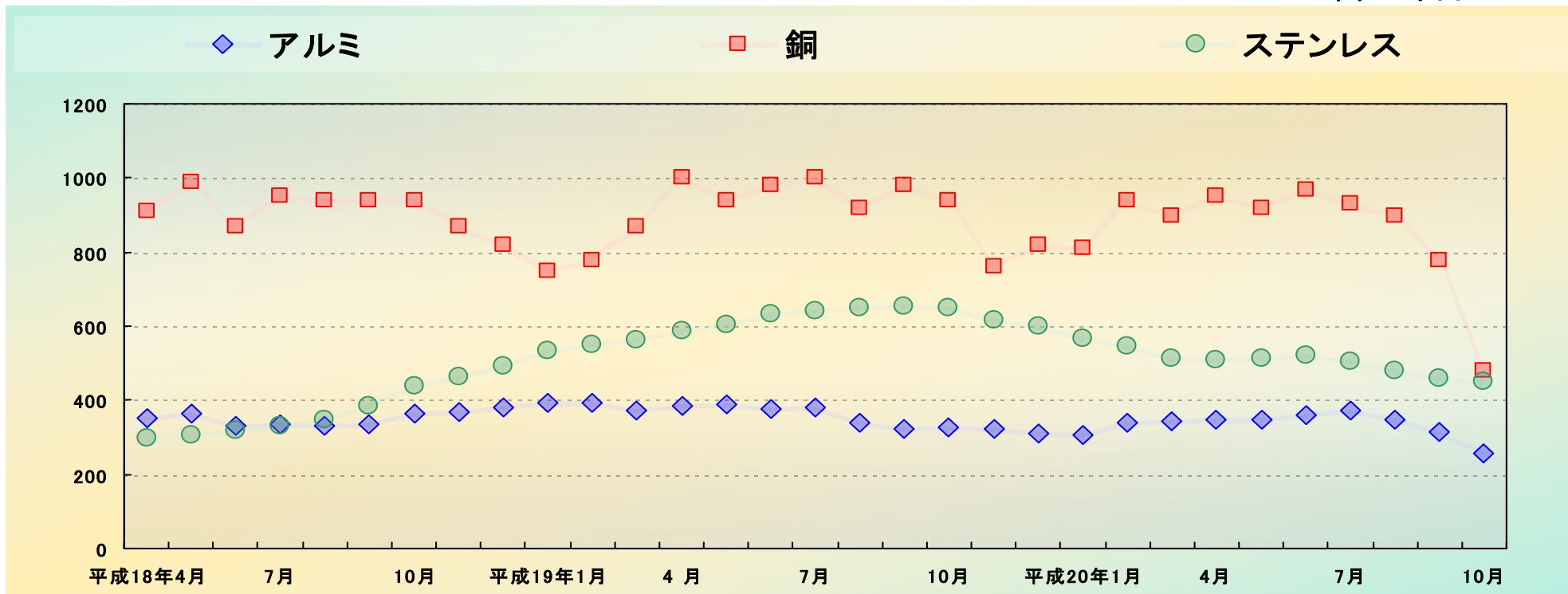
➡ 悪化傾向

単位 売上高・増減額:百万円 構成比・増減率:%

		製造業				流通業	合計	
		OA機器	半導体・液晶関連	金型	その他			
平成21年 3月期 第2四半期	売上高	3,770	6,452	759	3,523	4,185	18,689	
	構成比	20	35	4	19	22	100	
	前期比	増減額	275	624	70	△128	△639	201
		増減率	8	11	10	△4	△13	1
平成20年 3月期 中間	売上高	3,494	5,828	690	3,651	4,824	18,487	
	構成比	19	31	4	20	26	100	

# 地金価格の推移

単位: 千円/トン



## 地金価格の推移について

- ◆ アルミ : 期首トン当たり346千円から6月に361千円へ上昇し、9月には315千円となりました。10月以降も軟調に推移しております。
- 銅 : 期首トン当たり900千円から6月に970千円へ上昇し、9月は780千円、10月は480千円と急落しております。
- ステンレス : 期首トン当たり515千円から6月に520千円へ上昇し、9月には462千円となりました。10月以降も軟調に推移しております。

# 成長戦略 1

## 弊社の強み

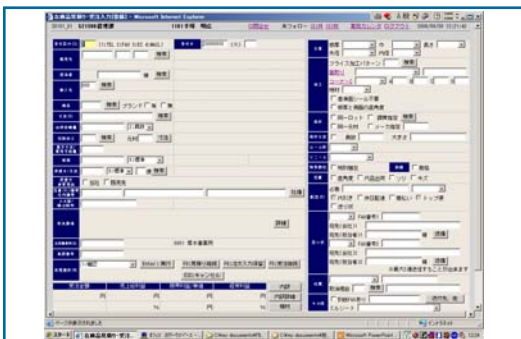
### ■クイックレスポンス

- ・専用コールセンターによる見積回答  
(30分回答)

コールセンターの様子



見積・受注の照会画面



### ■クイックデリバリー

- ・18時注文まで翌日配達
- ・土曜配達

厚木工場の様子



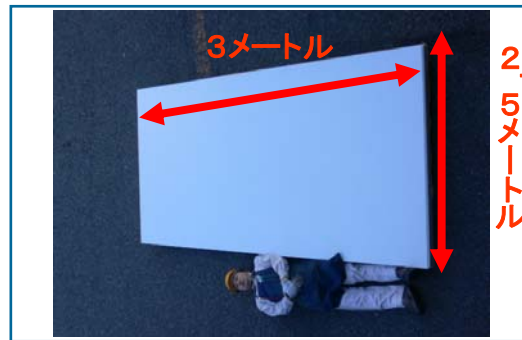
出荷前のトラックの様子



### ■フルラインアップ

- ・250品目5000アイテム、5000トンを超える在庫
- ・用途で選べる切断方法

最大切断・加工サイズ



最小切断・加工サイズ



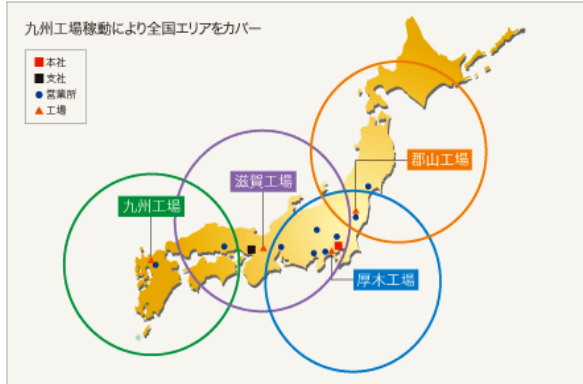


# 成長戦略 2

## 投資活動

### ■ 郡山工場の増床

- ・加工能力の増強、加工サイズの拡大、加工時間の短縮。⇒順調な特殊鋼部の業績を更に伸ばす。
- ・10月の組織再編で東部コールセンターを開設し、受注から発送まで一気通貫となる。



### 九州工場稼働で4工場体制

- 九州市場のシェア拡大
- 品質向上
- 納期短縮
- リスク回避

さらに ⇒

before



after



## 販促活動

### ■ 展示会出展等

- ・各種展示会に出展し、当社のセールスポイントをアピールする。情報収集・交換をする。
- ・航空宇宙展出展に出展、10月の組織再編で航空機グループを開設し、新たな収益源とする。
- ・日刊工業新聞等に広告を掲載する。『白銅通信』により、情報を発信する。

### 第19回金型加工技術展



### 第12回機械要素技術展



### 2008年国際航空宇宙展



### 新聞広告

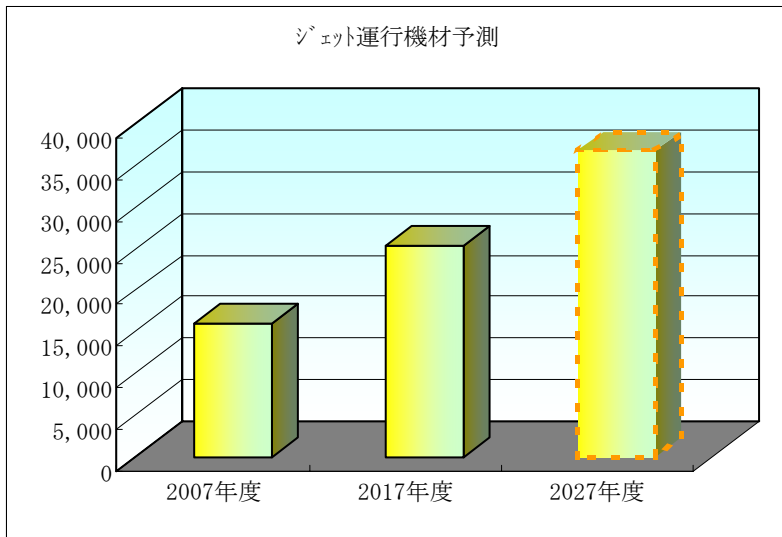


# 成長戦略 3

## 新たな収益源の開拓

### ■ 航空機関連分野への拡販

・市場規模は、10年後には1.5倍、20年後には2.3倍



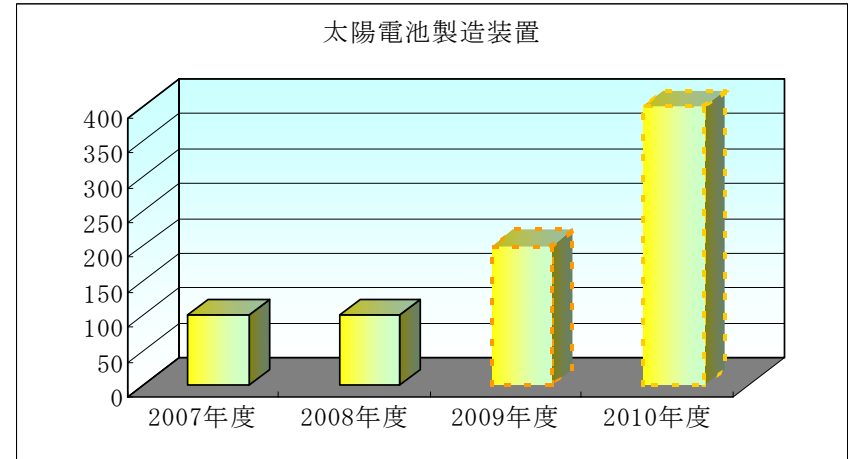
[単位:機]

	2007年度	2017年度	2027年度
ジェット運行機材予測	15,929	25,200	36,628

出所:(財)日本航空機開発協会

### ■ 太陽電池製造装置関連業界への拡販

・2010年度に今年度の4倍、今後10年間で設備投資市場が現在の10倍



[単位:10億円]

	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
半導体製造装置	1,851	1,462	1,560	1,727
液晶製造装置	376	617	450	548
太陽電池製造装置	100	100	200	400
合計	2,327	2,179	2,210	2,675

出所:(社)日本半導体製造装置協会

## 100年企業を目指し、成長エリア・成長品目へ大胆に資源配分

経営目標 ROE:15% ROA:7%

# 平成21年3月期 決算の見通し

## 前提

- 地金価格は下降トレンド
- 価格改定による原価率の改善
- 特殊鋼・樹脂の拡販
- 半導体・液晶関連製造業は悪化傾向
- OA機器製造業は受注・販売が悪化傾向
- その他製造業は太陽電池関連は一時的な谷間



- 流通業は悪化傾向
- 金型製造業は閑散



## 通期見通し

(単位:百万円)	上期実績	下期予想	平成21年3月期 予想 11/11公表	前期比		平成20年3月期 実績
				増減額	増減率(%)	
売上高	18,689	13,930	32,620	△5,498	△14.4	38,118
営業利益	1,129	140	1,270	△1,281	△50.2	2,551
経常利益	1,127	192	1,320	△1,291	△49.5	2,611
当期純利益	634	65	700	△773	△52.5	1,473

## 予想修正

(単位:百万円)	期初予想 5/9公表	修正予想 11/11公表	増減額	増減率(%)
売上高	39,200	32,620	△6,580	△16.8
営業利益	2,730	1,270	△1,460	△53.5
経常利益	2,790	1,320	△1,470	△52.7
当期純利益	1,550	700	△850	△54.8